

玄関ドア上LED照明 枠付け用 壁付け用

取扱い説明書



ご使用にあたって

この説明書では、お施主さまが商品を安全に正しくご使用いただくための取扱い方法やお手入れ方法などの重要な内容を記載しております。
ご留意いただくとともに、大切に保管してください。

目次

■ 重要なお知らせ	1	3. リモコンのモードについて	5・6
■ 警告用語の種類と意味	1	停電になったときの状態	6
■ 特に注意していただきたいこと	2	4. リモコンの電池交換	7
■ 玄関ドア上LED照明について	3	■ 故障かなとお考えになる前に	8
1. 各部のなまえとはたらき	3	■ 定格	8
2. センサの検知エリア	3	■ アフターメンテナンスについて	9
■ リモコンについて	4~7	■ 商品保証について	10
1. 各部のなまえとはたらき	4		
2. リモコンの操作	4		

重要なお知らせ

ご使用の前に

●安全のために、必ずお守りください。

「玄関ドア上LED照明」のご使用およびお手入れを行う場合は、必ずこの取扱い説明書にしたがってください。

なお、この取扱い説明書にしたがわず、乱用または誤用によって、ケガおよび損害が発生した場合は、当社およびその販売会社に責任はないものといたします。

1. この取扱い説明書の記載事項の他にも、あらゆる危険が想定されます。

したがって、「玄関ドア上LED照明」のご使用およびお手入れの際は、この取扱い説明書の記載事項に限らず、安全対策に関して十分な配慮が必要です。

2. この取扱い説明書は著作権を有し、その権利は留保されています。

3. 商品のお問い合わせについては、下記の窓口までご連絡ください。

問合わせ事項	連絡先	TEL
商品全般	お客さま相談センター	☎ 0120-126-001

警告用語の種類と意味

※この章では、「玄関ドア上LED照明」を使用する場合に守るべき安全事項を説明しています。

●以下の用語が持つ意味をよく理解し、本書の内容（指示）にしたがってください。

警告用語	意味
	取扱いを誤った場合、使用者などが死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定されます。
お 願 い	特に注意を促す情報で、使用者などが思わぬケガをするおそれや、機器の損傷・故障などにつながる場合があります。

特に注意していただきたいこと

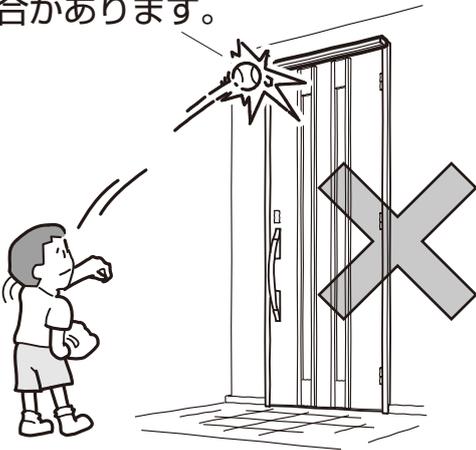
(安全のため、必ずお守りください)

⚠ 危険

- リモコンや小型の電池は乳幼児の手の届く所に置かないでください。電池を飲み込んだ場合は直ちに取出す必要がありますので、すぐに医師に連絡し、指示を受けてください。電池を飲み込むと、化学やけど、粘膜組織の貫通など、最悪の場合は死に至ることがあります。

お願い

- 本製品は精密機器のため、強い衝撃を加えないでください。外傷が認められなくても内部機器が破損している場合があります。



- 本製品にぶらさがったり、寄りかかったりしないでください。



- 本製品にホース・バケツなどで水をかけないでください。



- 油などのひどい汚れは、プラスチック用クリーナー・中性洗剤で拭いてください。シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。



- 玄関室内外の温度差が大きく室内の湿度が高い場合には、結露が発生する場合があります。

- 正常に点灯しない場合、壁スイッチの入切操作により元に戻ることがあります。

玄関ドア上LED照明について

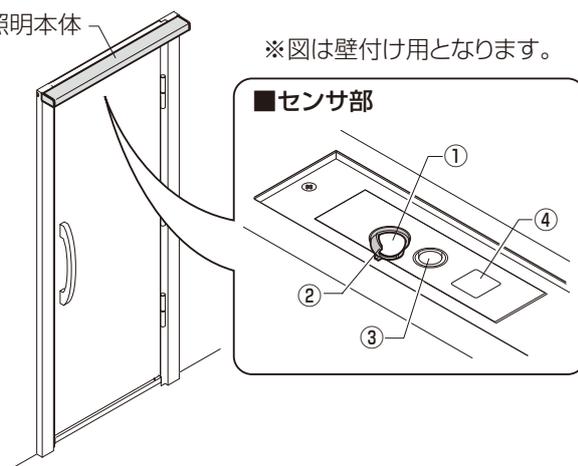
1 各部のなまえとはたらき

■玄関上LED照明

LED照明本体

※図は壁付け用となります。

■センサ部



番号	なまえ	はたらき
①	人感センサ	人が検知エリア内に入るのを検知し、照明を点灯させます。
②	エリアマスク	回転させ向きを変えることで、人感センサの検知エリアの範囲を調整できます。
③	照度センサ	周囲の明るい・暗いを検知し、照明を点灯させたり消灯させます。
④	リモコン受光部	付属のリモコンから信号を受信します。

2 センサの検知エリア

センサの留意事項

①検知エリアは参考値です。気温、移動速度、進入方向、人の服装などにより変化します。

下記条件等により、実際に感じる検知エリアは図より狭くなる場合があります。

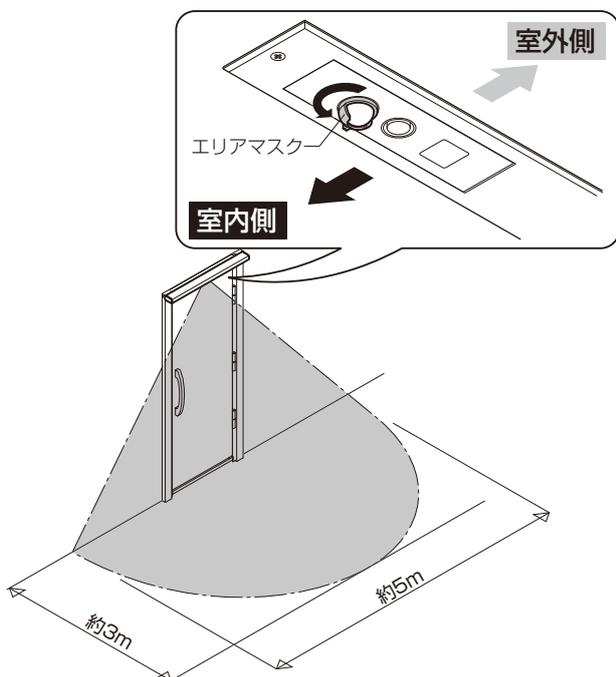
- ・着衣の表面温度は一般的に体温よりも周辺温度に近い場合、肌の露出部分が少ない場合
- ・夏場など周囲温度が体温に近づいた場合

②検知エリア内に熱源があると人がいなくても点灯する場合があります。

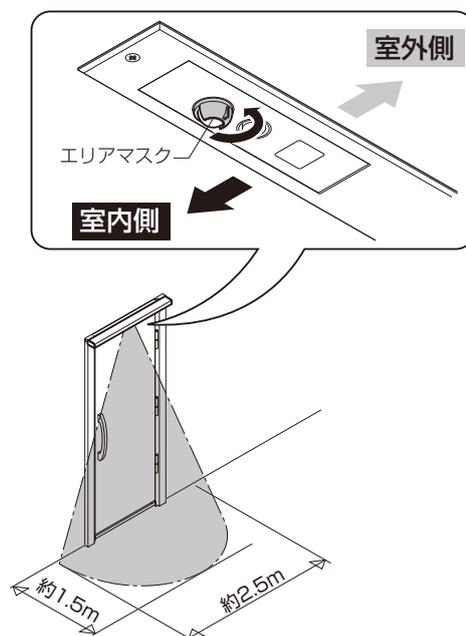
※熱源とは…照明器具、エアコン、湯沸かし器、犬や猫などの動物、風で揺れる植栽、旗、車のライト、風、雨など。

センサの検知エリア

■エリアマスクを室内側にした場合（初期出荷時）



■エリアマスクを室外側にした場合

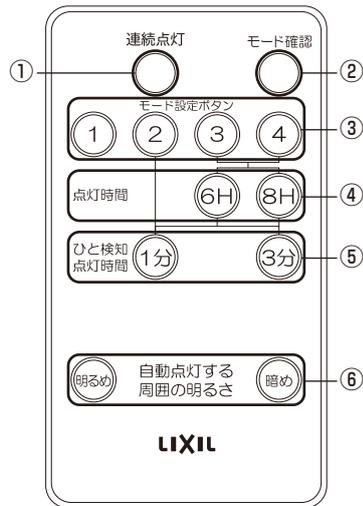


リモコンについて

1

各部のなまえとはたらき

■リモコン



■リモコン操作

③モード設定ボタン

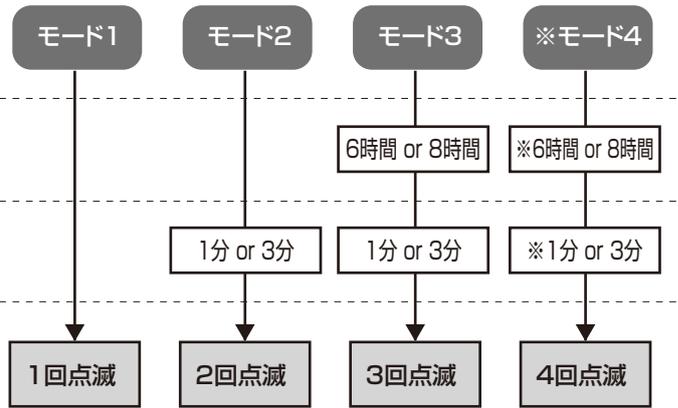
④点灯時間

⑤ひと検知点灯時間

照明の点滅
(モードの設定
完了の確認)

■モード設定の手順1

※印は初期出荷設定



お願い

●リモコンの操作はゆっくりと確実に行ってください。

番号	なまえ	はたらき
①	連続点灯	センサ作動せず、常時点灯します。室内の壁スイッチで入切します。
②	モード確認	設定されているモードを照明の点滅の回数で確認できます。(初期出荷時：モード4)
③	モード設定ボタン	お好みの点灯モードを設定します。
④	点灯時間	モード3、モード4で照度センサによる点灯から、消灯するまでの時間を設定します。
⑤	ひと検知点灯時間	人感センサで人を検知しなくなってから消灯するまでの時間を設定します。
⑥	自動点灯する周囲の明るさ	照度センサによる周囲の明るさに応じた点灯の設定をします。明るめ:45lx 暗め:15lx (初期出荷時：暗め)

●モード設定に関係なく設定できるボタン

→ ①「連続点灯」と⑥「自動点灯する周囲の明るさ」です。

●街灯など周囲が明るく、点灯しない、早く点灯させたい場合は「明るめボタン」を押してください。

●モード設定操作時の押し間違いや途中でやめた場合

→ 操作をやめてから、60秒で前の設定に戻ります。

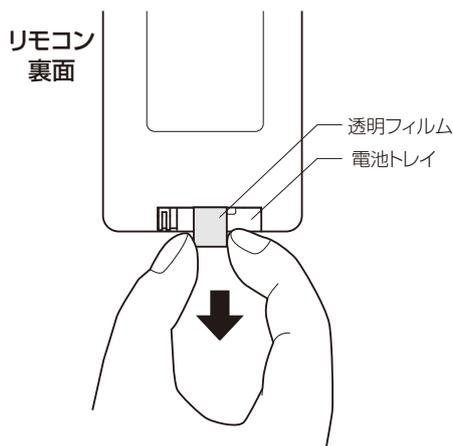
●「連続点灯」設定時は、モード確認ボタンを押しても反応しません。

2

リモコンの操作

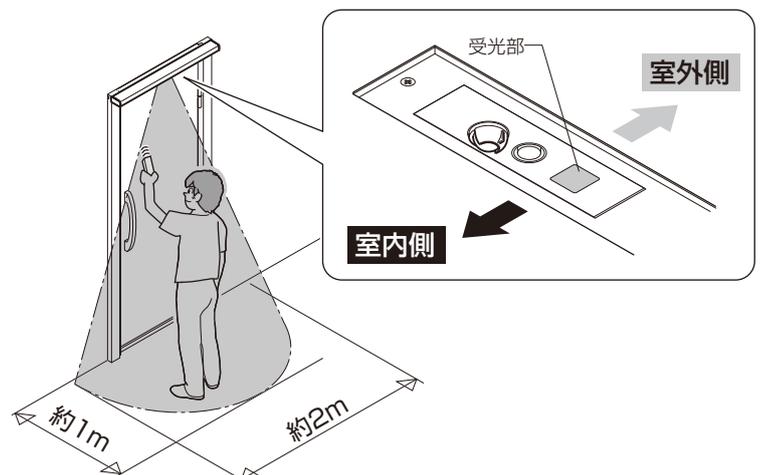
リモコンを起動する

①リモコンを裏返し、電池トレイ部にある透明フィルムを外します。



リモコン操作範囲

①半径1m以内の位置からリモコンを受光部に向けて操作します。



3

リモコンのモードについて ※初期出荷時の設定はモード4となります。

モードの設定

明るい方が安心。夜はずっと点灯させたい。

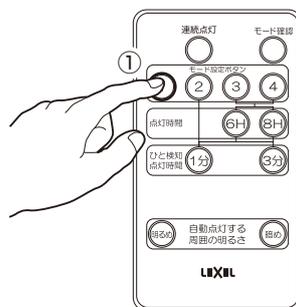
■モード1（照度センサ作動）



暗くなると点灯し、明るくなると消灯。

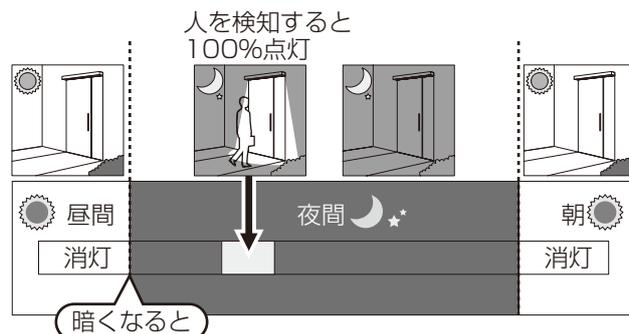
(設定手順)

- ①モード1を押します。
- ②設定完了すると照明が1回点滅しお知らせします。



帰宅時など、人がいるときだけ点灯してほしい。

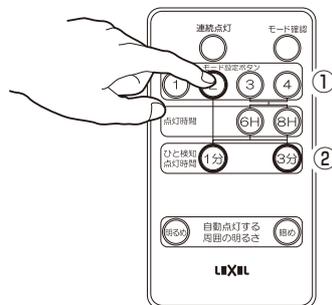
■モード2（人感センサ・照度センサ作動）



暗くなってから、人が近づいたときに点灯。
人が離れてから1・3分で消灯。

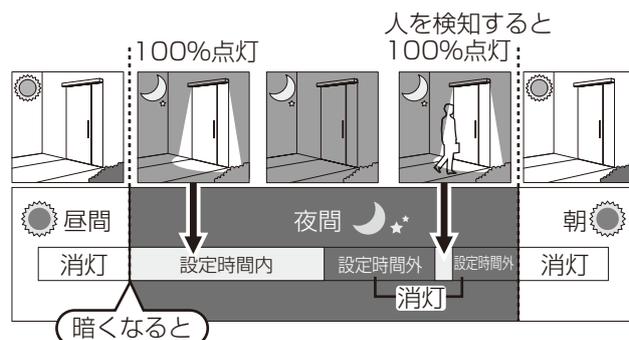
(設定手順)

- ①モード2を押します。
- ②ひと検知点灯時間を押します。
- ③設定完了すると照明が2回点滅しお知らせします。



明るく点灯、消灯後も人がいる時は点灯してほしい。

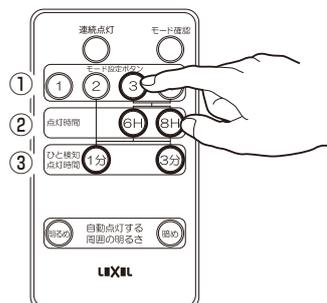
■モード3（人感センサ・照度センサ作動-①）



暗くなってから、6・8時間点灯。
その後は人が近づいたときだけ点し、人が離れてから
1・3分で消灯。

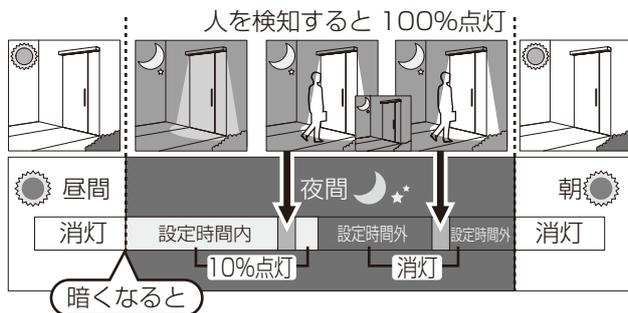
(設定手順)

- ①モード3を押します。
- ②点灯時間を選びます。
- ③ひと検知点灯時間を選びます。
- ④設定完了すると照明が3回点滅しお知らせします。



できるだけ省エネで、人がいるときは点灯してほしい。

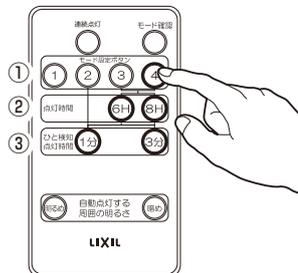
■モード4（人感センサ・照度センサ作動②）※初期出荷時の設定となります。



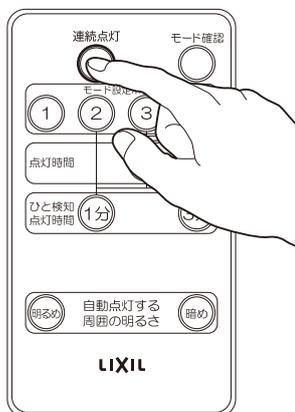
暗くなってから、6・8時間省エネ点灯し、人が近づいたときだけ点灯し、人が離れてから1・3分で元の状態に戻ります。

(設定手順)

- ①モード4を押します。
- ②点灯時間を選びます。(※初期出荷時：6H)
- ③ひと検知点灯時間を選びます。(※初期出荷時：1分)
- ④設定完了すると照明が4回点滅お知らせします。

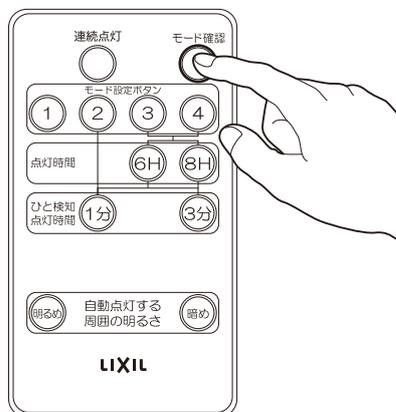


連続点灯



- ・照明が常時点灯します。
- ・センサは作動しません。
- ・室内の壁スイッチで入切してください。

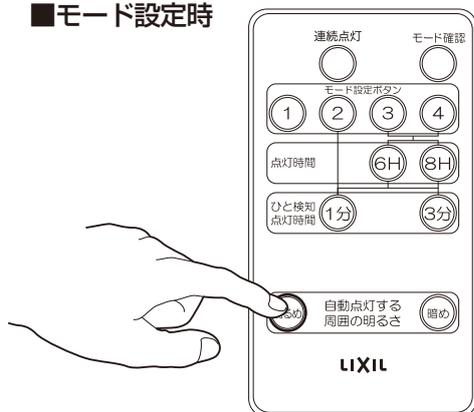
モードの確認



- ※照明が点滅する回数で設定されたモードを確認できます。
- ・モード1：1回点滅
 - ・モード2：2回点滅
 - ・モード3：3回点滅
 - ・モード4：4回点滅

自動点灯する周囲の明るさ

■モード設定時



- ・夜間でも、街灯などで周囲が明るめで点灯しない場合や早く点灯させたい場合は「明るめ」を押してください。(※初期出荷時：暗め)

停電になったときの状態

- LED照明が消灯します。
- ※照度センサー、壁スイッチの作動有無にかかわらず点灯しません。
- ※停電になった場合は現場手配品の壁スイッチをOFFにした状態と同じになります。
- 停電復帰後は、停電前の状態に復帰します。

4

リモコンの電池交換

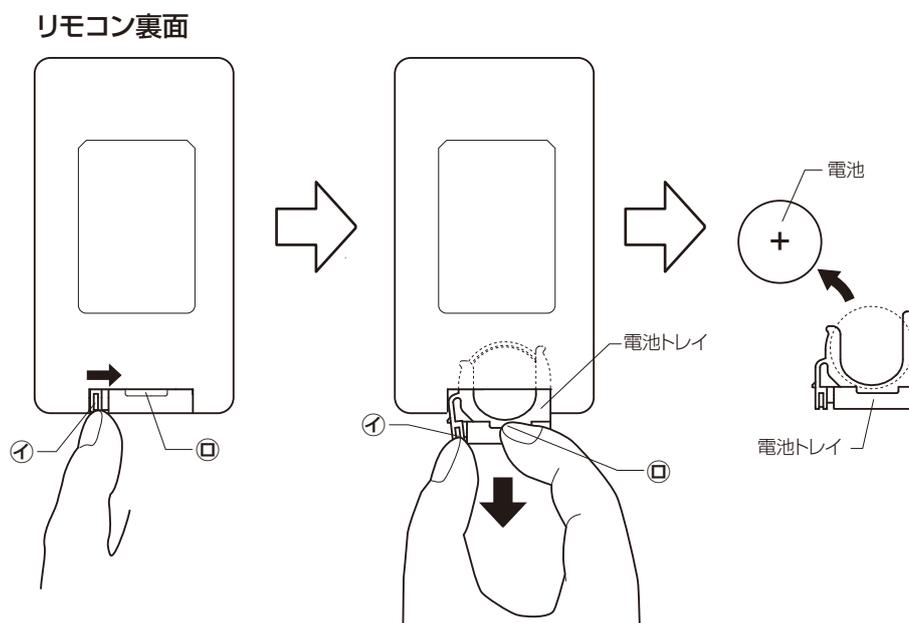
使用電池

- ※リチウム電池：CR2032をご使用ください。
- ※電池寿命の目安 CR2032…約1年
- ※工場出荷時の電池は動作確認用のため、寿命が短い場合があります。

交換のしかた

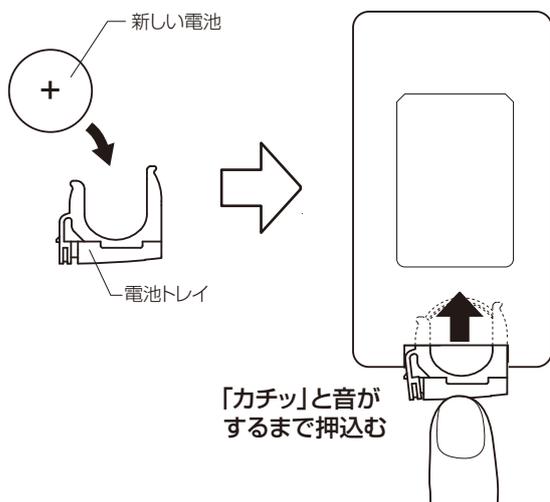
■電池の取外し

- ①リモコンを裏返し、①の溝にツメを引っ掛け、矢印の方向に動かします。
- ②①の状態のまま②の溝にツメを引っ掛けて電池トレイを引っ張り出します。
- ③電池トレイより電池を外します。



■電池の取付け

- ①電池トレイに新しい電池を入れます。
※右図のように裏面に電池の一面がくるように入れてください。
- ②そのまま電池トレイを「カチッ」と音がするまで押込んでください。



お願い

- 電池交換時に内部に水や異物が入らないように注意してください。故障の原因になります。
- 電池は、自治体の条例などの定めがある場合には、その条例に従って廃棄してください。

故障かなとお考えになる前に

	原因	対処方法
● 検知エリアに人がいないのに点灯する	検知エリアに人以外の熱源がある 例)照明器具、エアコン、湯沸かし器、犬や猫などの動物、風で揺れる植栽、旗、車のライト、風、雨など	故障ではありません。センサは熱源の温度変化の動きをとらえます。そのため人以外の熱源でも点灯する場合があります
● 検知エリアに人がいるのに点灯しない	壁スイッチがOFFになっている	壁スイッチをONにする
	人が静止している	故障ではありません。静止している人は検知しづらくなっています
	モード1(人感センサOFF)になっている	モード1(人感センサOFF)以外のモードに設定する
	自動点灯する周囲の明るさで設定した明るさより、周囲が明るい	「明るさ設定」の「明るめ」ボタンに設定する
	エアーマスクの壁が室外側になっている	エアーマスクの壁を室内側にする
● 人が近づいても検知しにくい	検知エリアが適切ではない	エアーマスクのつまみで調整する
	人感センサに汚れや水滴などが付着している	人感センサをやわらかい布などで拭く
	検知しにくい条件となっている	故障ではありません。夏場など周囲温度が体温に近づいた場合、検知エリアが狭まる場合があります
● 点灯時間が設定した時間よりも早い/遅い	天候により、周囲が暗くなる時刻が通常より早かった/遅かった	センサの特性上、天候により設定時間の終了時刻がばらつきます
● 周囲が暗くなくても点灯しない	「自動点灯する周囲の明るさ」で設定した明るさより、周囲が明るい	「自動点灯する周囲の明るさ」を現在の設定より「明るめ」にする
	他照明器具の影響で周囲が明るい	他照明器具の影響を受けないようにする
	モード2(人感センサON)の設定になっている	モード2(人感センサON)以外の設定にする
● 周囲が明るいのに点灯する	「自動点灯する周囲の明るさ」で「明るめ」に設定されている	「自動点灯する周囲の明るさ」を現在の設定より「暗め」にする
● リモコンで操作できない	壁スイッチがOFFになっている	壁スイッチをONにする
	リモコンの電池が正しく入っていない	リモコンの電池を正しく入れる
	リモコンの電池が消耗している	リモコンの電池を交換する
	照明本体のリモコン受光部の受信可能範囲の外である	照明本体から1m以内に近づいて「リモコン」をセンサに向けて操作する
	リモコンの操作が速すぎる	リモコン操作はゆっくりと確実に行う

定格

仕様

光源	LED
色温度	電球色(2700K)
演色性	Ra83
消費電力	10.0W(W924用)、10.3W(W1138用)、13.5W(W1240用)
入力電流	0.10A(W924用)、0.11A(W1138用)、0.14A(W1240用)
定格電圧	AC100V(50/60Hz)

材質	本体:アルミ、発光部カバー:アクリル、エンドキャップ:AES樹脂
光源寿命	40,000時間(光束維持率70%)
固有エネルギー消費効率	19.0 lm/W (190 lm) (W924用)
	21.6 lm/W (222 lm) (W1138用)
	18.8 lm/W (254 lm) (W1240用)

アフターメンテナンスについて

保証について

保証期間中は、保証の規定にしたがって修理をさせていただきます。
保証期間中でも有料になる場合がありますので「**■商品保証について**」の内容をよくご確認ください。

保証期間を過ぎている場合は、ご希望により有料で修理をさせていただきます。修理用部品の保有期間が過ぎている場合は、修理ができないこともあります。

修理を依頼されるときは

点検および修理を依頼される前に、各商品の『**取扱い説明書**』をもう一度ご確認くださいの上、それでも故障が直らない場合やご不明な点がある場合は、商品をお求めの施工店、工務店、販売店又はLIXIL修理受付センターにご連絡ください。その際、下記のことをご連絡ください。

- ①ご住所・お名前・電話番号
- ②商品名・品番
- ③ご購入日又はご入居日
※分譲住宅（建売）、分譲マンションは建設業者から売主への引渡し日となります。
- ④故障又は異常の内容
- ⑤訪問ご希望日
- ⑥LIXIL修理受付センターにご連絡の際は、商品のご購入者様名

個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社の「個人情報保護方針」に記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「個人情報保護方針」をご覧ください。

点検および修理の依頼先

- ・お求めの取扱い店
- ・製品に表示している連絡先
- ・LIXIL修理受付センター ☎ 0120-413-433

点検および修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料は、点検および故障箇所の修理および部品交換・調整などの作業にかかる費用です。
部品代は、修理に使用した部品代です。
出張料は、修理士を派遣する場合の費用です。なお修理により交換した部品・製品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。

修理用部品の保有期間

この商品の修理用部品（商品の機能維持には問題ない範囲内で色やデザインが異なる代替部品も含まれます。）の最低保有期間は、製造打ち切り後10年です。電装系部品については製造打ち切り後7年、室内建具などの扉・引出しなどの面材については、製造打ち切り後2年としております。
※機器類など専用の取扱い説明書があるものは除きます。添付の取扱い説明書をご確認ください。

また、修理用部品の供給が難しい場合は、新シリーズの類似商品を供給させていただくこともありますのでご了承ください。

交換用部品について

お客様ご自身でお取替えいただける部品については、LIXILオフィシャルサイトよりご注文いただけます。
●LIXIL PARTS SHOP <https://parts.lixil.co.jp/lixilps/shop/>

掲載のない部品につきましては、お求めの取扱い店又は当社お客さま相談センター ☎ 0120-126-001にご連絡ください。

商品保証について

本書は、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中、商品に故障、損傷などの不具合(以下「不具合」といいます)が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又は当社お客さま相談センターにご相談ください。

■ **対象商品** サッシ・ドア商品

■ **保証期間** 施工者よりの引き渡し日(注1・注2)から2年間(電装部品については1年間)

注1)改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。

注2)分譲住宅(建売住宅)・分譲マンションの場合は、建築主様への引き渡し日とします。

※ただし、「住宅の品質確保の促進等に関する法律」第2条第1項及び第2項に規定する「新築住宅」に取付けられた商品(同法第94条第1項に定める「雨水の浸入を防止する部分」として同法施行令第5条第2項に該当する部分に限る)からの雨水浸入については10年間とします。

■ **保証内容** 取扱説明書、本体ラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に商品そのものに不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項に該当する場合は除き無料修理いたします。

なお、強風雨時に、サッシ下枠に雨水がたまることがあります。これは商品上の特性であり不具合ではありません。不具合といえる雨水浸入は、サッシ下枠を越えて雨水が流れ出たり、あふれ出たりすることです。

■ **免責事項** 保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

- ①当社の手配によらない加工、組立て、施工、管理、メンテナンスなどに起因する不具合
(例えば、海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食。中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食。工事中の養生不良に起因する変色や腐食など)
- ②お客様の指図による、正規仕様でない特別な仕様にて製作した部分に起因する不具合
(例えば、サッシ・ドアの防犯性能、使い勝手、操作性の低下など)
- ③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合
- ④建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合
- ⑤商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗、摩耗など)や経年劣化(樹脂部品の変質、変色など)又はこれらに伴うさび、かびなどその他類似の不具合
- ⑥商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食又はその他の不具合
(例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。ガラスの熱割れ。強化ガラスの自然破損。異常な高温・低温・多湿による不具合など)
- ⑦商品又は部品の材料特性に伴う現象
(例えば木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、ふし抜け、樹液のにじみ出しなど)
- ⑧天災その他の不可抗力
(例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災など)による不具合又はこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
- ⑨施工当時実用化されていた技術、知識では予測することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合
- ⑩犬、猫、鳥、鼠などの小動物に起因する不具合
- ⑪引き渡し後の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
(例えば、クレセント・錠などの部品が、使用中にがたついたり異音などが発生し、異常が生じたまま使用し続けたことが原因で発生した傷・破損などの不具合)
- ⑫お客様自身の組立て、取付け、修理、改造(必要部品の取外しを含む)に起因する不具合
- ⑬本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
- ⑭犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

.....
*保証期間経過後の修理、交換などは有料とさせていただきます。

*本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又は当社お客さま相談センターにお問い合わせください。

2013年4月

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXIL オフィシャルサイトまで

<https://www.lixil.co.jp/>

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CAD データなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトからご確認ください。

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00 (ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く)

TEL. ☎ 0120-126-001

- 旭トステム外装株式会社のサイディング材に関する商品相談は
旭トステム外装(株) サービスデスクナビダイヤル TEL.0570-001-117

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00 (祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎ 0120-413-433 FAX. ☎ 0120-413-436

<https://www.lixil.co.jp/support/>

安全に関するご注意

ご使用前に「取扱説明書」をよくご覧の上、正しくお使いください。また、取付設置工事は「取付設置説明書・施工説明書」に従ってください。いずれの場合も、取り扱いを誤ると事故や故障の原因となります。

個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社の「個人情報保護方針」に記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「個人情報保護方針」をご覧ください。

- 商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

取説番号 MAM-438G	事業所コード AXU6	2023.3.31発行
---------------	-------------	-------------

